

水害時の避難場所への避難ルートについて

令和6年6月20日

平芝自治区 区長 戸田博基

令和6年1月23日付けで「災害時の避難場所について」を配布し各世帯の避難場所と避難ルートをご連絡しましたが、「西山公園へ避難される車両は別途のルートを後日、自治区より案内します。」としておりましたので自治区として決定した2本の避難ルートをご案内します。

1) 東ルート（案内図の黒色の破線で示す）

岩畑公園東側の道路(平芝17号線→梅坪西58号線)を梅坪駅方面へ走行し西山公園に左折で入場するルートです。

* 緊急輸送道路のR155号線の渋滞を回避するため、市道を使用して西山公園に左折で入場するルートです。

2) 西ルート（案内図の青色の破線で示す）

このルートを使用できるのは、平芝自治区で平芝2丁目の世帯と3丁目でR155号線沿線の21・27・33・38・49組で西山公園に避難する世帯だけに限定します。（右折で入場するため道路渋滞が予想されるので、ルート使用車両台数を制限します。）

* 右折で入場が困難な場合は各自の判断で直進して浄水中学校へ避難をお願いします

3) 土砂災害について

東ルートが通る平芝公園横は一部の斜面が土砂災害警戒区域(長さ31m高さ5m)に指定(下図参照)されていますが、愛知環状鉄道から拝借した「岡多線・瀬戸線工事誌(岡崎・高蔵寺間)昭和63年3月日本鉄道建設公団名古屋支社」の平芝トンネル地質の記載や工事施工中の記載を元に地形・地質の専門家を含めて検討した結果、平芝公園の斜面で土砂崩壊はないと判断しました。



水害時の各避難所ルート案内図（標高色分け地図）

